

鈴木龍(ブリツェン) 県勢最高3位

自転車

JPT第6戦

自転車ロードレースのJプロツアー(JPT)第6戦「東日本ロードクラシック群馬大会Day 1・2」は29日、群馬県みなかみ町の群馬サイクルスポーツセンター(6キロ×22周×132キロ)で行われ、宇都宮ブリツェンの鈴木龍が3位に入った。



3位に入ったブリツェンの鈴木龍＝群馬県みなかみ町、小森信道さん撮影

ブリツェン勢は最終局面まで人数を残したもののゴールスプリントで連係できず、アイラン・フェルナンデス(マトリックスパワータグ)が先頭でゴール。ブリツェンは10位以内に5人を送り込み、団体総合首位を守った。那須プラーゼンは岸崇仁の16位、ホンダ栃木は阿部航大の24位が最高だった。

次戦「宇都宮クリテリ

ウム」は5月12日、宇都宮市の清原工業団地内で行われる。

▽P1(6キロ×22周×132キロ)
 ①アイラン・フェルナンデス(マトリックスパワータグ) 3時間15分48秒
 ②藤本二茂(プリテス) 3時間15分48秒
 ③鈴木龍(宇都宮ブリツェン) 3時間15分49秒
 ④岡憲志(同) 3時間15分50秒
 ⑤鈴木龍(同) 3時間15分50秒
 ⑥増田成幸(同) 3時間15分52秒
 ⑦雨沢毅明(同) 3時間19分16秒
 ⑧小野寺玲(同) 3時間20分12秒
 ⑨岸崇仁(那須プラーゼン) 3時間20分12秒
 ⑩阿部航大(ホンダ栃木) 3時間20分13秒
 ⑪飯野智行(宇都宮ブリツェン) 3時間20分13秒

⑫吉田悠人(那須プラーゼン) 3時間20分13秒
 ⑬平塚佑亮(ホンダ栃木) 3時間20分14秒
 ⑭阿部崇之(宇都宮ブリツェン) 3時間21分44秒
 ⑮田雅之(那須プラーゼン) 3時間22分7秒
 ⑯野宮一朗、佐川拓太、小泉亮一、小林宏志、河合貴明、水間健(ホンダ栃木)、永直篤弥、樋口毅明(那須プラーゼン)以上、途中棄権

ブリツェン・鈴木龍(チーム最高の3位入賞)

「コンディションが良くない中、チームみんなでカバーしてくれた。最後のスプリントでも、つとまぐ連係できれば勝ちも狙えただけに課題が残った。次の地元レースではファンの前で勝てるように頑張りたい」